

# 燦々

SANSAN  
光り輝く



令和6年度新規就農者激励会  
地域農業の担い手たちが就農を果たす

あつま田舎まつり音頭パレードを踊るJA役職員たち

JAとまこまい広域広報誌  
燦々光り輝く  
No.260



編集発行

〒059-1603  
JAとまこまい広域本所  
TEL 0145-222241 FAX 0145-223941  
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2

令和6年7月10日  
ホームページアドレス <http://www.ja-tonakomai.co.jp>  
メールアドレス [info@ja-tonakomai.co.jp](mailto:info@ja-tonakomai.co.jp)

印刷 株式会社須田製版

平日にパパッと作りたい、簡単・時短のズボラレシピ

① 調理時間  
20分

JAグリーン長野女性部  
(長野県)が作りました!

## ごはんが進む! 食感も楽しい 大根の肉みそ炒め



ピリ辛の味つけとごま油の風味  
が食欲をそそります♪お酒のお  
つまみにもピッタリ!

材料 (4人前)

- 大根 1/3本
- 豚ひき肉 100g
- 長ネギ 15cm
- 豆板醤 大さじ1
- ごま油 大さじ1

- A
- みそ 大さじ2
  - みりん 大さじ2
  - 砂糖 大さじ1

- 大根は皮をむいて5mmの厚さの半月切りにし、塩(分量外)を振り5分ほどおいて、水気を絞る。
- 長ネギは粗みじん切りにする。Aは合わせて混ぜておく。
- フライパンにごま油を入れて中火で熱し、次に豆板醤、ひき肉、長ネギを入れて、ひき肉がバラバラになるまで炒める。
- ③に大根を加えて、さらに炒め混ぜ合わせ、混ぜたところにAを加える。
- 汁気がなくなるまで炒めて完成。



### ワンポイント!

大根を厚く切ると味がなじむまで時間がかかるので、5mm以下にするのがポイント。辛味が苦手な方やお子様がいる場合は、豆板醤の量を調節してみましょう。

令和6年度

新規就農者紹介  
地域農業の担い手たちが就農を果たす

- ① 農業を志した理由  
② 今後どのような農業をしていきたいですか  
③ 趣味や特技を教えてください  
④ 五年後の自分に向けて一言、今後の抱負



李 多さん(37)

【追分支所】経営主:新規参入  
経営体:稲作・メロン

① 農業法人で働いていた時に作物を作る楽しさを知り、自分で作物を作りたいと思い農業を志した。  
② 作付面積を毎年増やして、収量を上げて高品質なメロン作りをしたいと思います。  
③ 読書。  
④ 計画通り進んでいますか。



セイソヘンさん(41)

【厚真支所】経営主:新規参入  
経営体:イチゴ

① 家族と一緒に仕事ができることや自然環境の中で働くことができるため。  
② 美味しく品質の良い農産物を作れる農家になりたい。またかき氷のシロップやジャムなど加工品を作ったり、観光農園にも挑戦してみたい。  
③ バレーボール。  
④ こどもは大きくなりましたか。体に気を付けて頑張ってください。



加勢 良美さん(53)

【厚真支所】経営主:加勢良美(本人)  
経営体:肉牛

① 両親が今まで大切に育ててきた牛たちを無理に淘汰せずできるだけ長く生かしたいと思ったから。  
② 地域と共生していきながら、人と牛に優しい農業を目指していきたいです。  
③ ゴルフ観戦、牛の行動観察。  
④ 若い年齢で始めた体力勝負の仕事を、よく今まで頑張ってきたね。引き続きあと10年頑張ろう。



堀部 豊美さん(56)

【白老支所】経営主:堀部豊美(本人)  
経営体:肉牛

① 実家が和牛の繁殖農家であったこと、北海道の白老町で行う和牛の繁殖農家という仕事に魅力と可能性を感じたから。  
② 経営を軌道にのせて維持しながら設備を充実させて作業効率を上げて牛にストレスをできるだけかけないで元気な牛を育てていきたい。  
③ バドミントン、筋トレ。  
④ 辛抱して粘り強くもう少し頑張ってみよう。



小路 森生さん(25)

【追分支所】経営主:小路健男  
経営体:稲作・畑作

① 幼い頃から両親が働いている姿を見て、自分の栽培した野菜を多くの人に食べて喜んでもらえることはとても幸せなことだったため。  
② 両親から受け継ぐだけでなく、新たな作物や栽培方法にトライしていきたい。  
③ 釣り、麻雀。  
④ 美味しい野菜を生産するという気持ちを忘れるな。



奈良亮太郎さん(31)

【追分支所】経営主:岩倉(雇職)  
経営体:畑作・野菜

① 自営が夢だったため。  
② 安定農業。  
③ ツーリング。  
④ 健康第一。



志賀 裕一さん(39)

【厚真支所】経営主:新規参入  
経営体:りんご・りんご加工

① 熊本で祖父母が農家をしており、人生の節目の時にいつも農業が選択として上がっていた。  
② 地域の方たちの経験や技術を吸収し、最善の判断が出来る農業経営をしたい。  
③ 小学1年生から大学、会社員時代も社内で軟式野球部に所属。特技は野球で鍛えた飲みニケーションです。  
④ 出来ない言い訳より、出来る方法を考えて下さい。



岡橋 祥一さん(38)

【厚真支所】経営主:岡橋厚子  
経営体:乳用牛育成

① 日光を浴びて仕事があったため。  
② 牛も人間も元々よく、楽しい農業。  
③ 特に無し。  
④ 元気でしょうか。



酒井美咲子さん(26)

【早来支所】経営主:新規参入  
経営体:酪農

① 祖父母が飼っていた牛と触れ合っ、牛が好きになったから。  
② 牛の健康や環境に配慮した牧場にしたい。  
③ 旅行。  
④ 毎日楽しみながら励んで下さい。



比呂 増彦さん(30)

【追分支所】経営主:新規参入  
経営体:メロン

① 自分たちの手で「食べ物」という実態のあるものを作り出すことができる農業に魅力を感じたため。  
② 高品質かつ安定した収量のメロンの生産を行ってきたい。  
③ 登山・スキー。  
④ 現状に満足せず毎年一歩ずつ成長できる生産者であってほしい。



山口 太志さん(32)

【追分支所】経営主:山口太志(本人)  
経営体:稲作・野菜

① 農家に生まれ、長男だったため。  
② 基本に忠実な農業。  
③ 旅行、温泉、サウナ。  
④ 家族、両親、地域を大切に、感謝を忘れずに。



東海林勇人さん(32)

【厚真支所】経営主:新規参入  
経営体:イチゴ

① 家族との時間を大切にするため。  
② 生計を立てられる経営をし、家族で楽しく笑いの絶えない農業をやってきたい。  
③ 四季の食材を食べる事。家族でお出かけ。  
④ 家族のためにがむしゃらに農業を頑張ってください。



宮下 敏幸さん(45)

【厚真支所】経営主:宮下重雄  
経営体:牧草

① 親が高齢なため。  
② 出来る限り続けていきたい。  
③ 釣り。  
④ お疲れ様です。



▲ 激励会に参加した新規就農者たち

JAとまごまい広域は6月7日、厚真町にある本所で令和6年度新規就農者激励会を開催した。この激励会ではJAグループ4連及び全共連から記念品として書籍や苗木などに添えて激励状が贈られたほか、当JAからも営農を行う上で必需品となるワークウェアのオーバーオール(ツナギ)を贈呈した。

今年度は白老地区・早来地区・追分地区・厚真地区から計13名の新規就農者が新たに仲間に加わり、平成15年の第1回から数えて延べ207名が当JA管内に就農を果たした。

開催に当たり宮田組合長は「今後営農していく中で、様々な疑問や不安が出てくると思いますが、JAは農業を志す方々をサポートしていきます。厚真地区からは、JA北海道中央会札幌支所の遠藤俊職員を招き、JAの成り立ちと役割及び北海道農業を取り巻く情勢について講習を開き、基本的なJAの仕組みや各連合会の役割などが紹介された。

激励会終了後には、JA北海道中央会札幌支所の遠藤俊職員を招き、JAの成り立ちと役割及び北海道農業を取り巻く情勢について講習を開き、基本的なJAの仕組みや各連合会の役割などが紹介された。



燦々 SANSAN 光り輝く

No.260 CONTENTS

- 01 特集 令和6年度新規就農者激励会  
地域農業の担い手たちが就農を果たす
- 03 カメラレポート
- 07 ・苫小牧市場の初競りで高価1万1千円  
ほべつカンロ「ともりん」初出荷・初競り  
・各行政と農業情勢の意見交換  
農業振興対策協議会開く
- 08 ・ホクレンSSキャンペーン開催!!  
・早来支所ワンフロア化のお知らせ
- 09 ・理事会報告  
・新聞購読料改定のお知らせ
- 10 期待の農力 金川航大さん
- 11 ワンポイント営農情報
- 12 あぐり講座
- 13 JAからのお知らせ
- 14 ・JAバンク 夏の貯金キャンペーン2024  
・JAとまごまい広域 年金受給者優遇定期 ほほえみ裏表紙 平日にノリっと作りたい、簡単・時短のスボラレシピ



第52回となったあつま田舎まつり。厚真町のメインストリートを厚真中学校が奏でる吹奏楽パレードを皮切りに、厚真町の関係団体などが踊る「田舎まつり音頭パレード」にJA役職員が参加した。

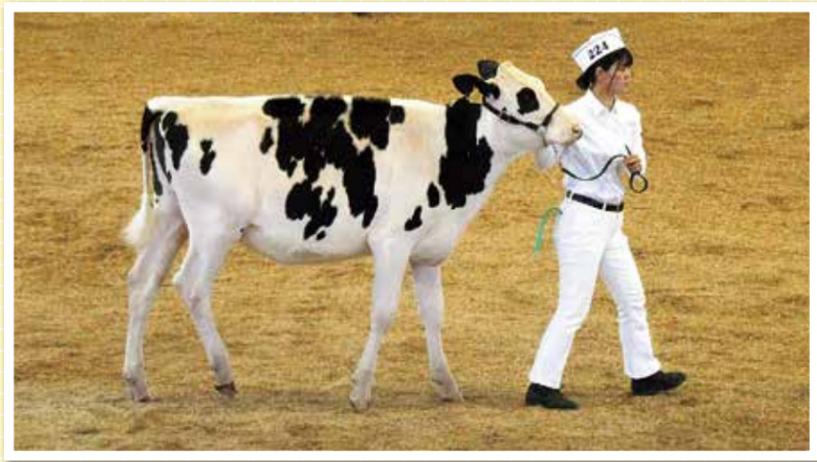
地域話題を  
パチリと

広域

2024年北海道ブラックアンドホワイトシヨウ

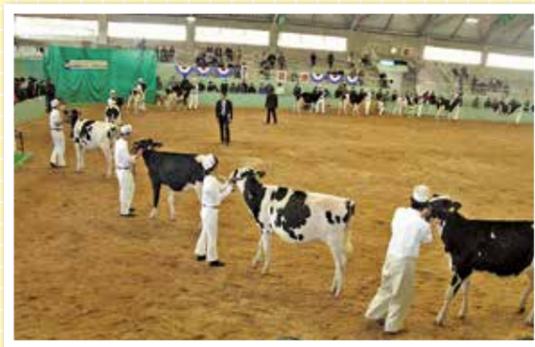
厚真町 山田耕司さん、第2部(育成シニアクラス)で上位入賞

安平町の北海道ホルスタイン共進会場で北海道ホルスタイン改良協議会主催の2024年北海道ブラックアンドホワイトシヨウが5月25日、26日にかけて開催された。全21部門に262頭が出品され最高位のグランドチャンピオンを目指し共進会に挑んだ。



▲第2部で6位入賞となった「オーシャン ラエル クイーン」

オフィシャル・ジャッジを上士幌町の酪農家吉田智貴氏が、アソシエート・ジャッジを弟子屈町の酪農家坪井秀明氏が務め審査を行った。

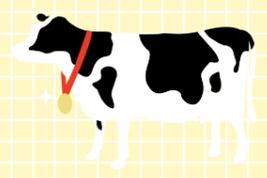


▲審査風景①

審査員は各部ごとに骨格や容姿、乳房のバランスなど様々な審査基準に沿って順位を決定する。当管内からは、厚真町の山田耕司さんが第2部(育成シニアクラス)と第3部(未經産シニアクラス)へ各1頭ずつ出品し、第2部「オーシャン ラエル クイーン」が1等賞6席と上位入賞を果たした。



▲審査風景②



第2部 育成シニアクラス順位

順位	名号	父名号	出品者
1	ハイロード ユニクス エマリエ	クロトー レスベロン ユニクス ET	上士幌町 小椋 淳一
2	TMF ファイン マドンナ ジャガー リリー	ピーク ジャガー ET	清水町 (南)田中牧場
3	ハイリークイーン チェア チーフ D コピア	スタントンス チーフ ET	訓子府町 高倉 英介
4	エルム ウインド ジャガー ローズ	ピーク ジャガー ET	恵庭市 (南)福屋牧場
5	ハツコー ミッドランド アクションマン ジエニー ET	チエリーヒル アクションマン	札幌市 (学)八紘学園
6	オーシャン ラエル クイーン	チエリーリリー ジップラスターP ET	厚真町 山田 耕司
7	SF 外ウー G ブレンド	ダケツト クラツシュ 外ウー ET	岩見沢市 (株)瀬能牧場
8	TMF シモンズ チーズ アーミン ラムダフォーゼ	ファニーア デルタラムダ ET	清水町 (南)田中牧場
9	センターリバー ARK グリット ミナトクン	シーマーズ フィッタージ チョイス ET	中標津町 中川 将
10	トワノモリ JDアブツ チーフ	スタントンス チーフ ET	江別市 とわの森三愛高等学校附属農場

白老

復活!! 2024白老牛肉まつり!

5年ぶりの開催!

白老牛肉まつり(白老牛銘柄推進協議会主催)が6月1・2日の両日に開催された。5年ぶりの開催にあたり、会場を白老川河川敷からポロトミンタラ(白老駅北観光商業ゾーン)に移し、利便性向上を図った。2日間のまつりには、6頭分、約2,800kgの牛肉を用意し、人気の白老牛焼肉セットをはじめ白老牛最高級焼肉盛り合わせ等、セット品4種、単品7種で販売を行った。

2日間の開催のうち初日の午前中は雨がぱらついてきたが、それ以外は晴天に恵まれ、初日に約6100人、2日目に約8900人が来場し、2日間で約1万5000人が訪れた。まつり会場では家族連れや友人のグループなど多くの人が白老牛を堪能する光景が広がっており、とても賑わっていた。



▲まつり会場の様子



▲広域産の野菜売り場に並んでいる様子



▲当日販売の牛肉を購入している様子

今年、能登牛生産者応援企画として、能登牛を1頭分用意し、能登牛の販売会も行った。そのほか会場には、白老牛を使用した特製ハンバーグやご当地ブランド牛を使用した商品、広域産の野菜等も並び、どの店も行列が出来てきた。人気の黒毛和牛丸焼きには、正午の販売開始から長蛇の列ができた。5年ぶりの開催ということもあり、久しぶりに白老牛を堪能した人たちは笑顔で会場を後にした。

早来

4月同様、多くの方が訪れた

令和6年度 経営所得安定対策加入申請手続きを行う

毎年6月に開催されている安平町再生協議会(会長 及川秀一郎)主催による「経営所得安定対策加入申請手続き」が6月6日(木)と7日(金)にとまごまい広域農業協同組合早来支所の2階会議室で開催され、同時に営農農産課による米・大豆・甜菜・小麦の出荷契約も行われた。



▲営農農産課による出荷契約の様子



▲経営所得安定対策加入申請手続きの様子

の内容や今後の見通しについて熱心に質問していた。2日間とも天候に恵まれ農作業が忙しい時期だったが、対象者80名のうち、70名と多くの方が訪れ、関心の高さが伺えた。今回聞き取った情報をもとに、経営所得安定対策の加入申請書類が作成され、7月には転作田の作付最終確認として現地確認が行われる。

地域話題を  
パチリと

追分

今年の販売目標金額 2千7百万円

追分カンロ初出荷・初競り

肌をなでる風が爽やかな5月27日。安平町追分特産である追分カンロが初出荷を迎えた。今年最初の出荷となったのは、追分カンロ組合副組合長を務める、鎌野太地さんで初出荷のカンロは「小林香瓜」8箱となった。  
「今年は4月上旬から気温が高く天候も良く順調に見えたが、花の着果時期に天候が崩れた影響もあり、全体的に小ぶり。糖度も13度から14度と例年に比べると落ちてしまったが、無事初出荷を迎えることができ、大変嬉しく思う。これからもお客様に美味しいカンロを提供していきたい」と鎌野さんは話してくれた。



▲初出荷されたカンロ

翌日、札幌みらい中央青果で行われた初競りでは、14〜15玉入りのカンロが最高1万円の価格をつけ、今回出荷された8箱合計でおよそ5万5,080円(税込)となった。  
今年、追分カンロ組合では、生産者5戸で3.3haを栽培し、9月中旬までに8,250箱(66t相当)を出荷する予定で、販売額はおよそ2千7百万円を目指す。



▲初出荷を迎えた鎌野さん

穂別

ほべつメロン現地講習会の開催  
ハウス内の温度管理について注意

ほべつメロン生産部会(後藤馨部会長)は6月4日、普及センターの高田氏・藤本氏と種苗メーカーのヴィルモランみかど株式会社を講師に招き、むかわ町穂別地区のオリジナルブランド「ほべつメロン」の現地講習会を開催した。  
同講習会は、6月中旬から始まる出荷に向けて、高品質と収量確保の為に、今後の管理ポイントを再確認することを目的に、毎年この時期に開催されている。  
門口氏よりルピアレッドの品種特性、栽培のポイントについて説明が行われた。続いて高田氏より、今後も平年より



▲多数の生産者が講習会に参加した



▲生育状況を確認

気温が高く推移する予想となつているためハウス内の温度管理について注意があった。また、高温傾向で4月中旬頃からアラブラムン類の一部で発生しているため、予察を徹底し、防除は同じ薬剤を連用しないようにと説明が行われた。  
当JAの担当者は「消費者の皆様のご期待にそえるよう、部会員各々が肥培管理を徹底しており、昨年以上に良質なメロンの出荷を予定しているのみに待っていて欲しいです」と話した。

講師

- ・胆振農業改良普及センター東胆振支所 地域第一係長 高田和明
- ・胆振農業改良普及センター東胆振支所 専門普及員 藤本麻里
- ・ヴィルモランみかど株式会社開発普及部 門口和也

厚真

JAとまこまい広域厚真支部青年部

JAとまこまい広域厚真支部青年部

JAとまこまい広域青年部厚真支部は、7月22日、23日に厚真町の表町公園にて開催された「第52回あつま田舎まつり」に参加し、フライドポテトやかき氷、ジンギスカン、生ビールなどの販売を行った。  
フライドポテトの仕込み作業や会場のテント設置を行う前日準備には青年部員約15名が参加し、若手部員からベテラン部員までお互いに協力し合って作業を進める様子が見られた。また、当日の出店にはさらに多くの部員が出席し、



▲子どもたちに大人気のかき氷販売



▲フライドポテトの仕込みを行う青年部員

店頭に立つ接客を行う部員とその後方でお酒を飲みながら楽しそうに談笑するベテランたちというコントラストが印象的であった。2日目の午後には、前日に苦勞して仕込んだポテトは完売し、子どもたちに大人気のかき氷も行列ができて購入した方を笑顔にしていた。  
出店を終えた青年部員は「天気心配されたが晴れてよかった。多くの方に購入していただけて嬉しかった」と話し、盛會裏に幕を閉じた。今年の田舎まつりを振り返った。



穂別

むかわ町穂別地区特産物「ほべつメロン」が6月10日よりJAとまこまい広域穂別支所選果場にて初出荷を迎えた。今年ほべつメロン生産部会(後藤馨部会長)の石崎憲一さん(49歳)が初出荷を飾った。  
翌11日には札幌みらい中央青果にて初競りが行われ、秀品4玉7箱(8kg/箱)、5玉21箱など計45箱が競りにかけられ、秀品5玉1箱が最高15万円の値で競り落とされた。

初出荷にあたり石崎さんは「春先は天候に恵まれ順調に作業は進んでいたが、収穫前に天気が崩れてしまい、管理は最後まで気を抜けなかったが、表面のネットは緻密に盛り上がったおり、糖度は15.0度と上々の出来で安心しておりま



▲検査員の土屋祐規さん(49歳)(左)と初出荷した石崎憲一さん(右)



▲初出荷された「ほべつメロン」



▲初競りで最高15万の値がついた「ほべつメロン」

す。美味しいメロンを道内の皆様ならびに観光で来られる方にも味わっていただき、地域を代表する初夏の香りを楽しんでください」と笑顔で話した。  
ほべつメロン生産部会では、本年度23戸の部会員によつて、およそ14haを作付け、約200tの出荷数量を見込んでおり、7月中旬に出荷のピークを向かえ、8月中旬まで出荷が続く。

# ホクレンSSキャンペーン開催!!

## 15ℓ以上給油のお客様へたまご進呈。



### 実施概要

#### ◆目的

店頭利用客を増やし、ポイントカード会員の母数拡大

#### ◆目標

- (1)ホクレンSSポイントカード会員獲得: 150件
- (2)来店台数: 570台

#### ◆方法

- (1)5月1日以降、通年でホクレンSSポイントを「2倍」
- (2)施策当日は「10倍」
- (3)15ℓ以上の給油客に対して「たまご(10個入)」を進呈

# 早来支所ワンフロア化のお知らせ



早来支所営農産課の農産係につきましては、2階に事務所を構えておりましたが、今回の改修工事により早来支所全ての部署が1階フロアに事務所を構えることとなりました。

これにより、組合員の利便性と業務の効率化・情報共有の強化を図ることができることとなりました。生産資材店の売場面積は減少致しましたが、商品数(アイテム数)は極力減らさないよう対応して参ります。

※1階は全フロア土足可能となりました。

※2階は引き続き土足禁止となりますので、よろしくお願ひします。



## 【穂別】

# 苫小牧市場の初競りで高値1万1千円 ほべつカンロ「ともりん」 初出荷・初競り

むかわ町穂別地区のオリジナルブランド、ほべつカンロ「ともりん」が6月5日に穂別支所選果場にて初出荷を迎えた。

今年は、ほべつカンロ生産部会の小林朋導部会長と山中光治さんが初出荷を飾った。

翌6月6日には苫小牧市公設地方卸売市場にて初競りが行われ、秀品4Lサイズ2箱(8kg/箱)、3Lサイズ12箱をはじめ計43箱が競りにかけられた。そのうち秀品2Lサイズ1箱に1万1千円の高値がついた。

初出荷を飾った小林部会長は「春先は天候に恵まれ、生育は前進気味となった。大玉傾向で玉揃いは良かったものの、収穫前に天気が悪かったため、糖度が心配だったが、十分な甘さを持った良いものができて安心した。引き続き多くの人に美味しいカンロを届けられるように頑張ります」と抱負を述べた。



初競りにかけられるほべつカンロ



苫小牧市公設地方卸売市場の競りの様子



「ともりん」を初出荷した小林部会長

ほべつカンロ生産部会では、本年度14戸の部会員によって、およそ2.28ha作付し、約7,800ケースの出荷数量を見込んでおり、6月下旬~7月上旬にピークを迎え10月上旬まで出荷が続く予定だ。

## 各行政と農業情勢の意見交換 農業振興対策協議会 開く

JAとまこまい広域は6月6日、「農業振興対策協議会」を厚真町総合福祉センターで開催し、JA管内の東胆振1市4町の首長と農業関係者ら約30名が意見交換した。

JAの宮田広幸組合長は、「世界情勢などで様々な資材が高騰しておりますが、各行政からのご支援にお礼申し上げます。また今回農業情勢についてご報告頂き情報を共有させて頂きたいと思ひます」と挨拶した。JAからは今年度策定した中期5カ年計画のJAプランⅦをはじめ、

農畜産物などの実績と計画、生産資材の価格情勢が報告されたほか、関係団体からは農業情勢や胆振管内の農作物の生育状況説明が行われた。

続いて各行政の首長らが現状を報告。白老町の大塩英男町長は「肉牛生産頭数は企業畜産で維持されているが、個人の経営継承者が少ないことが課題となる。また飼料などの経費増加に加え販売価格が減少となっているため、農家経営は厳しい」と話した。

閉会挨拶で堀幸専務は「中期計画5カ年計画で農畜産物生産10%向上と所得5%向上、耕畜連携を掲げています。この農業持続性を確保するためにも、皆様には今後ともご指導とご支援をお願いします」と述べ協議会は終了した。

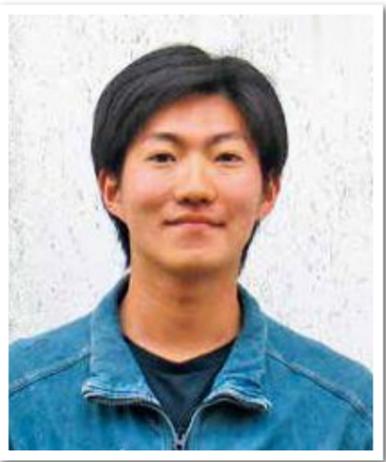


東胆振1市4町と農業関係者が意見交換する農業振興対策協議会(厚真)

さんさんがや  
期待の農力



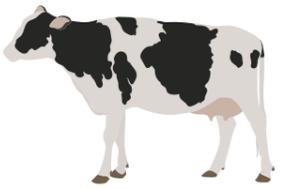
動物アレルギーを乗り越えて



かながわ とうた  
**金川 航大さん**(25歳) 安平町早来富岡

**就農のきっかけ**  
航大さんは幼い頃から動物アレルギーがあり、作業の手伝いや牛に触れる事が全く出来なかった。しかし、高校3年生の夏に将来の事を考えた際に、ずっと身近にあった「農業」への憧れが捨てきれなくなった為、意を決して搾乳の手伝いをしてみると、アレルギーの症状がかなり改善していた。作業が出来た喜びが忘れられず、これからは実家の酪農業に貢献したいという思いが強くなり、ま

**農業のやりがいと目標**  
金川さんの家では、飼養頭数が約450頭(内：搾乳牛約230頭)を飼育し、牧草約50ha、デントコーン約30haを作付けしている。航大さんは、「牛の体作りの根幹となる飼料生産・牛それぞれの特徴に合わせた個体改良の2つが今後の目標であり、やりがいだと話す。続けて、「自分の作った飼料を食べて乳量が増える事がモチベーションとなっており、もっと良質な飼料を作り牛たちの健康な体を維持しようと尽力している。そして、個々の特徴を生かせる種牛を選定していき、牛群全体の改良を図っていきたいと考えている。2つの目標はまだまだ課題が多く、長い時間を要する事になるが常に意識し続ける事でより良い牧場を目指していきたい。」と熱く語ってくれた。



理事会報告

令和6年6月7日(金)に総合営農センターで第6回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



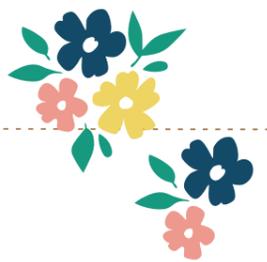
1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 4月末財務報告について
3. 組合員の異動について
4. 内部監査の結果について
5. 経営定期点検の結果について
6. 第1四半期余裕金の運用報告について
7. ALM委員会報告について
8. 第2回コンプライアンス委員会報告について
9. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
10. JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項の報告について
11. マネロンリスクに係る取引状況について
12. 羽賀アドバイザーの活動報告について
13. 准組合員懇談会開催要領について
14. 令和6年産米穀の出荷契約について
15. 令和5年産北海道米(うるち米)啓発普及事業報告について
16. 令和6年度家畜共進会・枝肉共励会の予定について
17. 令和6年肥料年度(令和7営農年度用)取扱い要領について
18. 購買・販売部門の与信審査の結果について
19. 本所ビル建て替え検討案について
20. 厚真町長選挙候補者「宮坂尚市朗氏」への推薦状の交付について
21. 早来支所ワンフロア化について
22. 穂別支所農機格納庫火災報告と対応について



1. 組合員との対話運動の展開要領について
2. 組合員訪問実施要領について



- 議案第 1 号 早来支所麦乾燥調整自主検定要領の一部変更について  
議案第 2 号 出資の減口と譲渡について



農業新聞 新聞購読料 改定のお知らせ

新聞用紙、制作費の高騰により、読者の皆さまには大変心苦しい限りですが、令和6年8月1日から月額購読料を改定させていただきます。今後もより一層、読者の皆さまにご満足いただける紙面をお届けします。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	2,980円
紙版+電子版 併読	3,620円	4,080円
電子版 料金据え置き		2,403円

日本農業新聞

※全て月額、税込み。

さんさん  
**あぐり講座**

胆振農業改良普及センター東胆振支所

かぼちゃ  
**果実斑点細菌病  
対策!**

高温・多湿の気候になると、かぼちゃで果実斑点細菌病による葉の枯れ上がりが多発する恐れがあります。また、果実では大型突起やかさぶた状症状が見られ、収量が低下する要因になるので注意しましょう。

適切な薬剤散布により収量や品質を高め、収益性の向上を図りましょう。

**1 果実斑点細菌病の発生と果実の突起症状**

**主な症状**

- ①育苗中：葉に円形の灰褐色病斑
- ②定植後：茎葉に水浸状小斑点、円形灰褐色病斑
- ③茎葉の萎縮、子づの伸長緩慢
- ④果実にかさぶた症状や突起症状



①育苗期間の発生



②葉での症状



③茎葉の萎縮



④かさぶた症状(小型突起)



⑤大型突起症状

**2 定植後から着蕾期の薬剤防除が重要**

高温多湿条件で多発傾向となる。防除適期は雌花の開花直前(幼果の時期)なので、葉に斑点が多く見られる場合は、突起果の発生をおさえるため、速やかに防除を実施する。

**1 番果幼果期(開花の7日~10日前頃)から7日間隔で2~3回の茎葉散布を実施する。**

**【防除例】**

クプロシールド (1,000~2,000倍)

または

コサイド3000 (2,000倍)

**※注意**

高温時の散布は避ける。また、コサイド3000を使用する場合は、葉害軽減のために炭酸カルシウム水和剤等を加用する。



⑥つるでの症状

**ワンポイント営農情報**

**大豆マメシクイガの適期防除**

広域豆振興会の委託を受け、飛来調査によって、飛来個体数と着莢状況から予察し、適期防除の情報を配信します。 ○マメシクイガの飛来調査点で飛来個体数を調査します。(フェロモントラップ設置)…広域管内6地点に設置。

**マメシクイガ ……** 前年の幼虫が地中で越冬します。一生の大半を幼虫(土まゆ)の状態でごす。



成虫

日長の変化(長日→短日)で休眠が打破し、地表で羽化する。

①大豆を探し求めて、成虫が飛来(成虫の羽化時期は、7月中旬~8月中旬頃まで)。

(早朝~午前10時頃、午後3時~夕方頃に多く飛翔傾向)

②飛来地に2~3cmほどの大豆の莢がある。

①・②の条件が揃った状況で、産卵。

産卵後、1週間ほど経過した後幼虫が子実を食害します。



農研機構 マメシクイガ対策マニュアル引用

**重要!!**

飛来調査を基に、マメシクイガの適期防除の技術情報を生産者の皆さまへ8月頃配信しますので、JAコネクトやFAXをご確認ください。

**シリーズNo.51 おいしい米づくり**

**— 昨年の主要病害虫の発生と注意点 —**

**1 いもち病**

葉いもち病感染好適条件は7月3半旬と早い時期ではないが、地域により発病が見られた。

基幹防除(出穂期)のみを予定している場合は、止葉期前に葉いもちの初発の可能性があるため、冷害危険期終了後頃から葉いもちの発生に注意し、発生があった場合は、速やかに防除を実施して下さい。



穂いもちが広範囲に発生したほ場

**2 アカヒゲホソミドリカスミカメ**

春から高温に経過し、増殖に好適な条件となった。畦畔等での成虫は出穂前には捕虫確認されていたが、出穂移行の水田内での捕虫確認はされなかった。

ただし、適切な防除が出来なかったほ場では、水田への飛込みが多かったと推測されます。斑点米の発生が見られるほ場では、生育にあった防除となっているかの確認をお願いします。



疑似紋枯病による葉鞘の枯れ上がり

**3 紋枯病症状**

疑似紋枯病を中心に発生は広がっています。昨年の簡易調査でも、発病ほ場では製品率の低下や千粒重の低下が確認されました。また、下部葉鞘部の枯死が速く、昨年の早期倒伏につながった要因のひとつとされています。

JAバンク Summer Obikin Campaign 2024

6/3月~ 8/30金 **夏の貯金** キャンペーン2024

組合員の方または新たに組合員加入いただける方

**スーパー定期貯金**  
20万円以上の新規または純増(自動継続)

**1年定期 0.075%**  
(2024年5月13日時点の店頭金利0.025%)

**3年定期 0.200%**  
(2024年5月13日時点の店頭金利0.150%)

他銀行等からの新規預け入れ金額が300万円以上で **広域産お米5kg プレゼント** (お一人様1回限)

その他の注意事項  
 ●お米プレゼントのみ、他銀行等からの新たなお預入れ資金とします。  
 ●自動継続後の適用金利は、自動継続日における店頭表示金利となります。  
 ●ATM、ネットバンクでのお預入れは対象外となります。  
 ●お利息には20.315%(国税15.315%、地方税5%)の源泉分離課税が適用されます。(マル優を除く)  
 ●やむを得ず中途解約された場合は、当JA所定の中途解約利率が適用されます。  
 ●組合員加入をお申込みいただける方は、当JA地区内に住所を有する個人、または勤続先が当JA地区内の方となります。  
 ●組合員加入お申込に際しては、1口1,000円以上の出資金をお預かりいたします。

年金受給者優遇定期 **ほほえみ**

対象 JAとまこまい広域で口座を開設し、そのお口座で年金をお受け取りになっているお客様。または、JAとまこまい広域で年金受給のご予約された満50歳以上のお客様。

その他 他の優遇定期貯金とは重複できません。

詳しくは窓口までご相談ください

**スーパー定期貯金** 預入期間 **1年**  
お1人様500万円まで

**特別優遇金利 0.10%**

2013年1月1日から2037年12月31日までの間は、20.315%(国税15.315%、地方税5%)の分離課税となります。

JAとまこまい広域

苦小牧支所 ☎0144-84-5117 早来支所 ☎0145-22-2525  
 厚真支所 ☎0145-27-2241 追分支所 ☎0145-25-2525  
 白老支所 ☎0144-82-2266 穂別支所 ☎0145-45-2211

JA 日誌

- 2024 7月
- 16日(火)
  - 17日(水) 第7回理事会(移動理事会)
  - 18日(木) 2024JAとまこまい広域ホルスタインショウ、厚真支所産プラ回収作業~19日
  - 19日(金)
  - 20日(土) 穂別流送まつり~21日
  - 21日(日)
  - 22日(月)
  - 23日(火) 第6回企画会議
  - 24日(水) 厚生連第3回理事会(札幌)
  - 25日(木) 2024日胆畜産共進会(黒毛和種の部)~26日
  - 26日(金)
  - 27日(土) 准組合員利用者懇談会 子供農業体験ツアー(ハイジ牧場)
  - 28日(日)
  - 29日(月)
  - 30日(火)
  - 31日(水)

- 2024 8月
- 1日(木) 第2四半期実地棚卸
  - 2日(金) 日胆組合長会作目別対策委員会(日胆農業会館)、とまこまい港まつり~4日
  - 3日(土) 穂別支所生産者交流会(予定)
  - 4日(日)
  - 5日(月) 日胆地区JA共済推進委員会(日胆農業会館)
  - 6日(火)
  - 7日(水)
  - 8日(木) ホクレン肉牛市場
  - 9日(金) ホクレン乳牛市場、生産組織代表と常勤理事との意見交換会(耕畜合同)
  - 10日(土) 白老牛農産物フェア(予定)
  - 11日(日) 山の日(祝)
  - 12日(月) 振替休日
  - 13日(火)
  - 14日(水)
  - 15日(木)

共済推進対応のお礼

組合員の皆さまにおかれましては、毎日の農作業に大変お忙しいことと存じます。日頃よりJA事業に対し特段のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

5月21日の白老・苦小牧支所を皮切りに全支所で行った「共済一斉推進」の際には、大変お忙しい中お時間を割いていただき、誠にありがとうございました。

併せて、ご契約していただきました皆さまへも、心よりお礼申し上げます。

今後ともJA事業へのご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、農作業中の事故・ケガなどには十分ご注意ください、豊穡の秋を迎えられますことを心よりお祈りいたします。

職員異動 依願退職 お疲れ様でした

6月30日付  
追分支所 毛利 菜 平成27年8月1日入組  
金融部貯金課係、企画管理部情報経理課係、  
追分支所金融共済課係を務め依願退職

お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

月日	地区	氏名	享年
6/6	安平町	吉村 幸子さん	85
6/14	厚真町	山川 京子さん	81
6/16	苦小牧市	伴辺 隆一さん	75

当JA員外監事 伴辺久子さまのご主人

ホクレン北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(6月)

令和6年6月13日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白老	去勢	32	588,063	1.175	1,689
	雌	10	445,200	1.092	1,341
苦小牧	去勢	6	529,167	1.120	1,550
	雌	1	386,000	0.963	1,237
早来	去勢	25	566,640	1.171	1,634
	雌	19	415,368	0.998	1,328
厚真	去勢	21	536,810	1.204	1,526
	雌	22	480,727	1.107	1,426
穂別	去勢	23	551,913	1.163	1,629
	雌	19	457,526	1.039	1,439
追分	去勢	6	587,500	1.159	1,678
	雌	4	403,250	1.046	1,208
とまこまい広域	去勢	113	563,283	1.173	1,626
	雌	75	448,160	1.054	1,379
胆振管内	去勢	202	561,658	1.172	1,624
	雌	131	447,351	1.051	1,391
市場計	去勢	1,054	550,326	1.143	1,626
	雌	760	430,847	1.025	1,366